

あがまち

議会だより



全国のアスリートが集う国体会場（リギング場）

No.18
2009.11

発行：阿賀町議会 ☎0254-92-3112
新潟県東蒲原郡阿賀町津川1580番地
発行責任者：議長 遠藤信也

主な内容

平成20年度決算の認定	2～3P
補正予算他	4～5P
委員会報告	6～7P
一般質問(15氏が町政をたず)	8～22P
郷土の橋とトンネル	23P
ちょうみんのひろば	24P

※再生紙を使用しています。

ちょうみんのひろば



堀川さん

思い出、感動 ありがとう

堀川 文子

いろいろな思いを胸にこのトキめき新潟国体をどれだけ待ち望み成功を願ってきた事でしょうか。その国体も大会関係者、ボランティアの方々阿賀町内外の皆様のおかげをもちまして無事に終えた事に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

三年前のジュニア時代、当時の兵庫国体で男子ダブルの先輩が優勝した時は、あどけない目をキラキラと輝かせて「自分も翼さんと拓也さんのように国体で優勝したい」と話してくれた事を思い出します。

そして三年後、国体が近づくにつれ地元開催でもあり子供達のプレッシャーは相当なものでした。毎日の部活や強化合宿と日を追う事に益々と熱が入り大変厳しく辛い練習の様子を見学に行く私達の方がくじけそうになる程でした。



少年男子ダブルスカル優勝、坂上・堀川組(右)

しかし、その成果により強い精神力を身につけ漕ぎの面でも集中させて全力で自分の力を出せたのが結果につながっていったのではないのでしょうか。

当日は桟橋からスタート地点へ向かう時から応援が始まるのですが、胸がいっぱいで子供達の姿が涙でかすんでドキドキしている保護者に対して堂々と笑顔で手を振り頭を

下げて一礼して行くのです。一人一人立派に成長しました。それには三留コーチの指導がなければ語れない事です。コーチは自分の事を後回しにして、常に子供達優先で考えて下さいました。その指導がなければ今のポート部の存在もあり得ません。何より、決して楽な道ではありませんが三年生のほとんどが今後も大学や企業でポートを続けて行きたいと思っています。ポートを続けてきて色々な事を経験した事でしょう。常に感謝の気持ち忘れずに最後まであきらめない、「人に優しく自分に厳しく」成長して欲しいです。

最後にこの自然豊かな美しい阿賀野川で阿賀黎明中学校ポート部、阿賀黎明高校ポート部の練習する光景をいついつまでも見られます様に心から願っております。

議会の傍聴を!!

町が直面する課題をぜひ、一度傍聴で！
気軽に、議場へ足を運んでみて下さい。

編集室より

「戦い済んで日が暮れて兵どもの夢のあと」言葉どおり衆議院議員選挙も終わり、政権交代が現実のものとなりました。前政権が編成した大型補正予算の見直し作業が早速行なわれている。大型公共事業の無駄の洗い出しはおおいに結構だが、市町村予算にまで大きな影響が及ぶと地方経済にとって厳しいこととなる。「天地人」直江兼続公の仁愛の精神で事に当たってほしいものと思います。もう一つの戦い済んでは国体ポート競技会での当町関係選手達の活躍です。観戦していた我々も沢山の感動を頂きました。選手諸君の益々のご活躍をお祈り致します。(渡部)

広報対策特別委員会

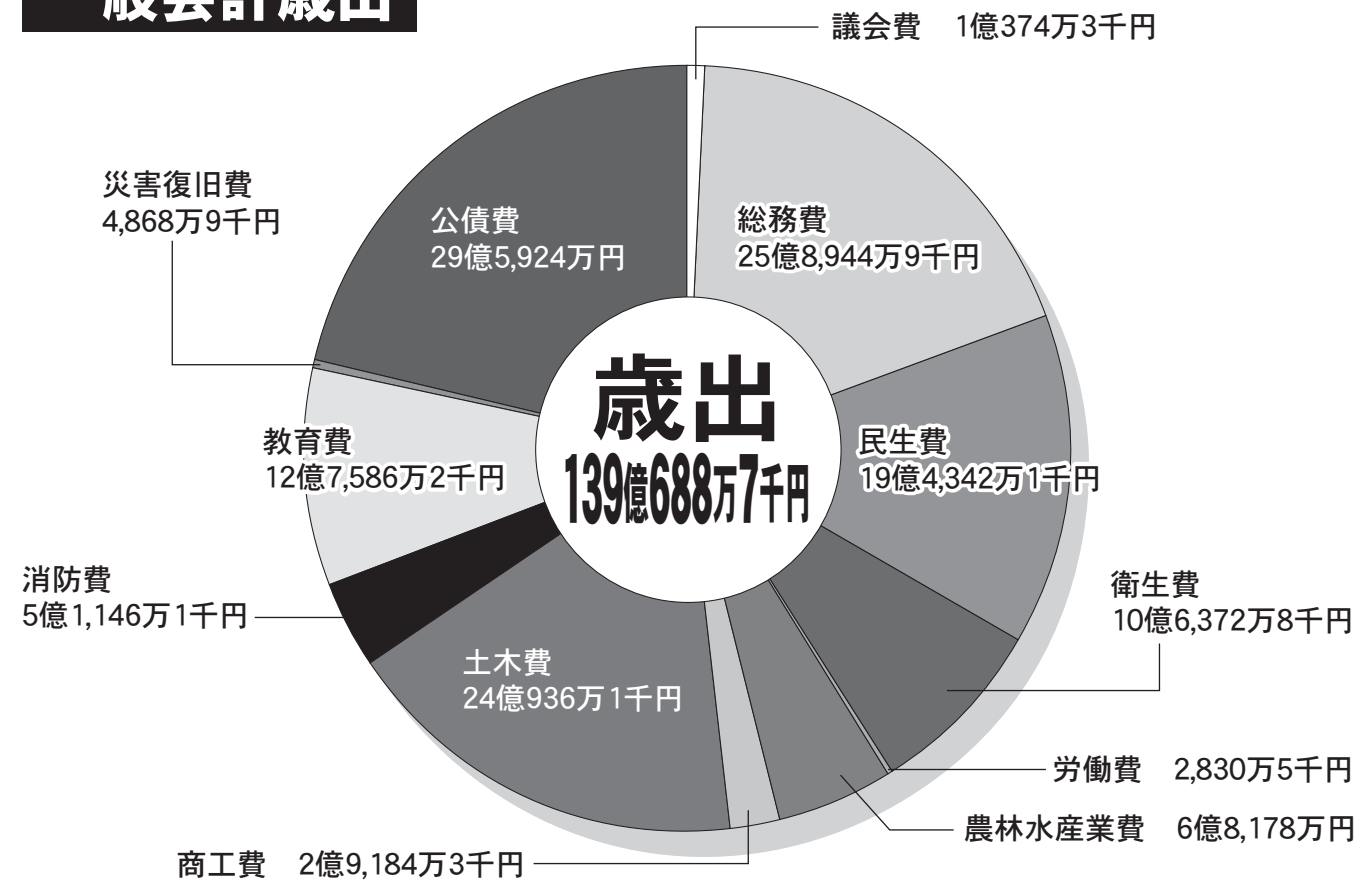
- | | |
|------|-----------|
| 委員長 | 星 公 司 |
| 副委員長 | 渡 部 英 夫 |
| 委員 | 猪 俣 誠 一 |
| 委員 | 佐 久 間 勇 夫 |
| 委員 | 入 倉 政 盛 |
| 委員 | 小 池 隆 晴 |

9月定例会 一般会計 & 特別会計 平成20年度決算を審

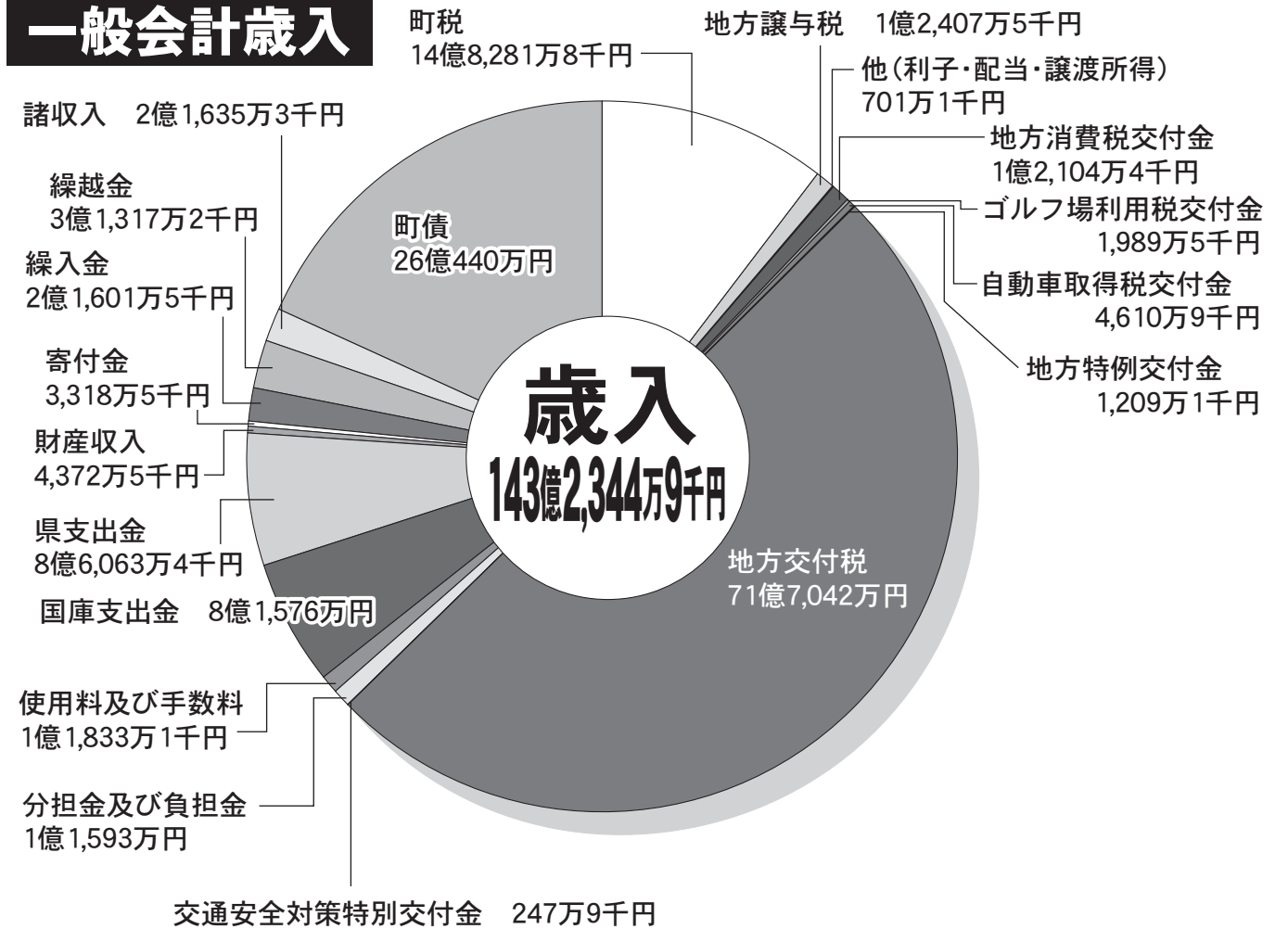
議 & 認定

9月定例会が9月8日(火)招集され、町長の行政報告の後、一般質問が15名により行なわれた。討議された案件は認定1件、報告2件、議案(補正他)9件、諮問1件、請願1件であり原案のとおり可決された。20年度各会計決算に関しては、審査特別委員会に付され、全会一致で認定された。

一般会計歳出



一般会計歳入



特別会計

(単位:千円)

	歳入	歳出	繰越財源	実質収支
国民健康保険	19億6,075万円	19億3,212万円	0	2,862万円
後期高齢者医療	1億7,135万円	1億7,090万円	0	458万円
老人保健	2億5,462万円	2億4,808万円	0	654万円
介護保険(保健)	18億5,524万円	18億4,424万円	0	1,100万円
介護保険(サービス)	1,510万円	1,484万円	0	26万円
診療所	3億281万円	2億7,532万円	1,400万円	1,352万円
簡易水道	10億2,662万円	10億2,638万円	0	24万円
下水道事業	11億8,205万円	11億8,170万円	0	38万円
工業団地造成	826万円	826万円	0	0
町営スキー場事業	7,137万円	5,836万円	1,300万円	1万円

水道事業会計	歳入	歳出
収益的収支	1億3,569万円	1億5,721万円
資本的収支	7,650万円	1億1,821万円

財政健全化法の成立 (新たな財政指標)

◎ 財政健全化法の成立と経緯

地方分権改革が進む一方で、自治体の責任も問われてきました。これまでの財政再建制度では、早期に健全化を測る制度は設けられていなかったため、夕張市のように突然、財政の破綻が明らかとなる危険性がありました。公営企業を含め、健全性の指標をとおして、財政を早期の段階で健全化させるため、そこで平成19年6《財政健全化法》ができました。

◎ 財政健全化法の特徴

全自治体には次の4つの健全化判断比率の公表が義務付けられました。

- ・実質赤字比率
- ・連結実質赤字比率
- ・実質公債比率
- ・将来負担比率

これらの値によって、早期に自主的な健全化が必要な段階(早期健全化段階:イエローカード)、確実な再生が必要な段階(財政再生段階:レッドカード)が決められます。



郷土資料館全景(上川中)

- 国民健康保険特別会計
561万4千円
- 老人保健特別会計
590万7千円
- 介護保険特別会計(保険事業勘定) 1167万9千円
- 簡易水道事業特別会計
146万6千円

- 教育費
1647万4千円 等
- ・郷土資料館管理運営事業
- ・郡史編さん事業

- 下水道事業特別会計
828万円
- 水道事業会計
- ・収益的収入及び支出補正

特別会計補正

- 国民健康保険条例一部改正
- ・出産育児一時金として4万円増額し42万円を支給する旨の改正です。
- 町営スキー場条例一部改正
- ・運行時間午前8時から午後9時30分までを午前9時から午後9時に改正

条例一部改正

- ・乗車券の種類及び通用期間の改正
- ・供用時間
- ・ロッジの供用時間は午前8時から午後5時までを午前9時から午後5時までに改正
- ・駐車時間は午前8時から午後9時までを午前8時から午後9時30分までを午前9時から午後5時までに改正
- ・スキーリフト運賃、駐車場料金の改正
- ・乗車券は、1回券、11回券、半日券、1日券、団体券、全日券、ナイター券及びシーズン券とする
- ・料金改正(スキーリフト)
- ・廃止する券は11回券団体用1800円、半日券2000円、ナイター付半日券3500円
- ・子供1日券2000円、4時間券1500円、ナイター券1500円、シーズン券1500円を追加
- ・大人4時間券2000円、レディ・シニア1日券2500円を追加



町営スキー場駐車場

諮問

- 人権擁護委員の推薦
- ・任期満了に伴い阿賀町熊渡地区の佐藤修司氏が同意された

請願

- 私立高校生が学費を心配せず安心して学べるようにするために、学費軽減制度の拡充など私学助成の増額拡充を求める意見書が提出され満場一致で採択された。

補正予算 総額154億112万7千円 2億2253万8千円を追加



白崎三川中プール解体跡駐車場

- 補正の主なもの
- 総務費4491万5千円
- ・遊休施設解体工事
- ・携帯電話等エリア整備支援事業等
- 民生費1291万3千円
- ・子育て支援特別手当支給事業等
- ・子育て支援特別手当支給事業



町道横沢線改良工事

- (目的)
- 多子世帯の幼児教育期における子育てを支援することを目的として、幼児教育期にある第2子以降の子がい
- 衛生費
1415万円
- ・医師等確保対策事業
- ・合併処理浄化槽推進事業
- 農林水産業費
3698万6千円
- ・餅加工施設整備(岩谷)
- ・西ため池改修工事
- ・森林病害虫防除委託
- ・林道改良舗装工事等
- 商工費
3221万6千円
- ・観光案内看板整備工事
- ・一般観光施設管理等
- 土木総務費
6396万円
- ・町道横沢線改良工事
- ・町道鹿瀬当麻線用地測量委託

- る世帯の世帯主に対して、子育て支援特別手当を支給することを目的とする。
- (支給対象となる子)
- ・就学前3学年の子(平成15年4月2日～18年4月1日生れまでの子)であって阿賀町の住民基本台帳に記録されている者
- ・阿賀町の外国人登録原票に登録されている者で出入国管理に関する特別法で定める特別永住者
- ・阿賀町の住民基本台帳に記録されている者



餅加工施設整備(岩谷全景)

社会厚生

委員長 齋藤 秀雄

実施日

平成21年7月16日

調査場所

- 1. 町内保育園の現況
- 2. 新斎場建設工事の現況
- 3. 津川保健センターの現況

調査の結果

- 1. 町内保育園の現況
町内保育園7施設については、周辺整備や建物の雨漏り箇所等施設整備をする必要が多く見受けられた。
創意工夫を凝らした保育運営をされていた。
- 2. 施設整備の早急な課題は、トイレの環境整備が必要と思われるので対処願いたい。
- 3. 津川地域の保育園は保育園児も多く、整備の必要な項目が多く指摘された。
- 4. 新斎場建設工事の現況
工事発注が遅延していること、水道等関連工事の連携を取ること、津川保健センターの現況
雨漏り修繕工事は必要最小範囲を望む。



上条保育園

まとめ

町内保育園の現況は、各施設とも経年劣化に伴い多くの修繕力所が見受けられる。計画を立てて対応願いたい。

保育園は木造で改修・建設を推進希望する。コンクリート構造でも内部を木造に改修することを望む。

未満児保育についても可能な限り実施を望む。

新斎場建設工事は期間内の完成を望みます。外構工事等は周辺環境も考慮した整備を願います。

津川保健センターは今後の利用計画を考える機会とし、修繕計画を協議してほしい。隣接のみみじ保育園との関わりもあり重要課題として協議検討を願います。

産業建設

委員長 伊藤 武一

7月13日所管事務調査実施

1、産業振興施設の現状

- (1) 角神天望台
老朽化し腐食が進み崩壊の恐れがあり立入禁止となつてゐる。早急な対応を求めます。
- (2) 林道角神五十沢線
全長17km広域基幹林道旧鹿瀬管内の桜並木は開花時には温泉とあわせた観光に大きく寄与されると思える。一層の林道維持管理を望みます。
- (3) 岩谷将軍亭 加工施設
食堂、売店の改修及び、豆腐生産機械を更新し、新製品を将軍亭で販売する。近隣には日本一の巨木将軍杉があり多く観光客が訪れることから町観光拠点の役割は大きいと思える。
- (4) 越後ファーム
過剰米による米価の下落で生産者農家は経営困難にいたつてゐる。その中で越後ファームは、規模拡大安定経営している。販路拡大、国外まで手を広げているとの説明を受ける。販路が大きな課題とのことでした。



町道上空野線（津川地内）

2、町道上空野線

新設予定地延長600m幅員4m2世帯3人居住80才以上の高齢者、インフラ整備が遅れ不自由な生活を送っていた後継者は、上の山に新居を構えているとき、町の対応はあまりにも遅すぎたのではないかと。今整備しても早晚無駄になりはしないのか、再検討すべきではないか議論された。

議会運営

委員長 猪俣 誠一

目的

今日、自治体の自主的な決定と責任の範囲が拡大しており、議会は町民の代表機関として、持てる機能を十分に駆使して、自治体事務の論点争点を町民に明らかにする責務があります。

町においても、町政の情報公開と町民参加を基に、議会の活性化と充実を図るため、議会運営の基本事項を定める必要性を感じ、「議会基本条例」を制定している埼玉県比企郡ときがわ町における、条例制定に至る経緯や議会活性化への取り組みについて、事務調査をした。

平成21年8月18日
調査地
埼玉県比企郡ときがわ町

調査概要

- ① 町の意思決定に、町民の意思を反映（施策策定段階から議会の参加）
- ② 議会と議員の役割と責務を明確に規定
- ③ 執行部の反問権、かつ議員間の自由討議を公開で実施



ときがわ町における事務調査

- ④ 行政監視の機能を強化
- ⑤ 議会広報の充実を図る（議会報告会等も検討中）
- ⑥ 議員倫理の基本姿勢を定める。

議会は町民の信託を受けた二元代表であり、行政監視機能の充実と共に、町政に町民の意思を的確に反映させなければならない。

町議会においても、「議会基本条例」の制定に、研修や全員協議会を含め、積極的に取り組む必要がある。また、その他の議会運営に関しても議会の活性化や開かれた議会を目指して、取り組んでゆく必要がある。

決算審査意見書

町監査委員会より、平成20年度町各会計決算審査意見書が、公債比率等の各会計に占める割合を含め、提出されたので抜粋を掲載する。

審査の結果

審査に付された各会計の決算書、明細書、収支調書等は適法に作成され、形式及び実質審査においても誤りがなく予算は適正に執行された。事業の現地審査についても施工・管理が適正に執行されたと認める。

審査の意見

町税並びに使用料等の徴収努力が伺えるが、不納欠損処理もあることから、財源及び公平性確保のため、徴収確保に一層の努力を願う。支所管内の業務執行については、本庁との情報の共有がなされていない面もあり、更なる改善を望む。

情報の一元化や多様な情報提供にむけ、情報ネットワーク基盤整備が進められているが、高齢者及び高齢者世帯の増加が進んでおり、供用開始に向け、住民に機器操作や取扱いの十分な説明を望む。

学校統合など各種施設に遊休化や未利用が発生している。管理経費削減や財源確保の観点から、活用方策



監査委員による現地調査

や解体、売却等の積極的な取り組みを望む。

下水処理水を再利用するリサイクル推進事業は、高水温による消費効果と電力低減が図られる効率的事業であり、活用場所等の課題はあるが他地区でも取り組みを望む。汚泥減量化事業は、効果の数値的算定は難しいが、臭気低減効果が良好であり老朽施設の再整備において導入検討を望む。

歳入歳出とも適正かつ効率的に処理されている。今後も社会情勢に即応した事業、施設等が展開されることを期待するとともに、財政の健全化と住民サービスの向上に努力されることを強く望む。



新型インフルエンザ対策 は万全か

五十嵐 隆 朗 議員

町長 住民の皆様からの相談に応じる相談電話、コールセンターも継続をしています。また医師など医療スタッフが感染して診療機能が麻痺すること

自主的な 対策本部を設置

8月初めに、新聞報道に新型インフルエンザ感染者などへの対応を定めた新潟県の「新型インフルエンザ対策行動計画」に関しての記事があり、その時点で策定を終えた県内の市町村は全体のほぼ半数にとどまるということ、県内31市町村のうち既に行動計画を完成させたのは15自治体。まだ完成していない残り16自治体の内訳は、原案策定済みが9自治体、策定中1自治体、未着手が6自治体と発表された。この6自治体の中に阿賀町が入っています。新型インフルエンザの感染により他県では死者も出ています。これから

時期的にも蔓延する可能性が十分あると思います。



地域医療の中核（県立津川病院）

町長 保育園や学校で発生した学級閉鎖等の処置につきまして、県にに応じた対応をし、危険が高い方への情報は、優先して速やかにお知らせするよう配慮します。

各学校へ非常マスク配布 来校者用消毒液設置

町長 保育園、学校、妊婦、慢性疾患を持っている人は重症化の危険性が高いので、早めの情報伝達が必要ではないか。

早めの情報伝達を

がないように、防護服については320セットほど購入、マスクの備蓄も行っています。

国体の対応策

町長 大勢の人が来町するが、「新型インフルエンザの対応策」はインターハイなどでも感染しています。感染者の入院先、協力医などの連携はできているのか伺います。

県立津川病院との間で 何度も協議をする

町長 来町者が発熱した場合は、速やかに医療機関を受診していただくよう、要請を行うことも検討してまいります。重症の患者が多くなった場合の対応につきましては、県立津川病院との間で既に何度も協議していますが、平常時でも医師や看護師などの医療従事者が不足している現状の中で、人的資源をどのように集め、配置するかという点が課題となっております。国体で、7日間です。

即対応をしたい

町長 担当課、保健所を通じ、あるいは包括保健センターでも把握していますので、そういう懸念がある場合には即対応ができるのではないかと思います。

ワクチン投与、 医療従事者優先に

町長 私も同じであります。国の指針もありますので、十分念頭に置きながら対応してまいります。

上条小学校の 通学路線について



石田 守 家 議員

危険な通学路 即対応を

町長 現行の上条小学校生徒の通学路線、特に長木・栄・七堀地区について。

生徒の安全・安心が叫ばれる昨今、現行の通学路は県道の側面です。生徒に事故や危害がないのが不思議なくらいです。

三年前女子中学生が事故に遭った区間もあり、九島区では改善に対する話し合いも見られますが目立った改善計画はないようです。学区との協議や要望等通学路に関する問題にどう対応されているのか伺います。

上条小学校周辺に至っては集落道・農道そして県道と大変複雑です。県道の拡幅改良は到底困難ですが、他の小学校同様スクールバス通学も考えられます。また新規の通学路線計画の必要性もあるが神田町長の見解を求めます。

新規通学路は困難

町長 通学路の指定は学校の実態に応じPTA、地区と協議し決定することになります。

栄・長木・九島方面から上条小学校に通う児童は、県道



危険な通学路（九島地内）

室谷津川線を通学路として利用しています。

ご指摘の九島下バス停、九島会館間のカーブ、さらにアイビスゴルフ場入口、松島商店から小学校までの区間は道路幅も狭く歩道もないところ。当該区間の道路状況も踏まえ、登下校の安全指導を

行い安全対策をとっているところ。町としては大雨・強風・冬場に通学に支障がある場合、バスの回数券助成など対応しています。新規の通学路線計画は学校とPTA、地域で点検や検討を行っています。実施は極めて困難な実情です。

先般PTAより通学路の一部町道変更など津川振興事務所と相談され関係機関と検討されているところでもあり、町として通学路の安全確保のため十分な対応を考えております。またスクールバスの運行についても文部科学省の基準、町内各地の現況も考慮し必要な状況になれば検討するもやぶさかでないでございまして、ご理解をたまりたいと存じます。

再質問

学区PTAの意見、防犯灯防犯カメラ、アイビスゴルフ入口等の横断歩道と信号機など検討して頂きたい。

町長

地域保護者の皆さんの話を十分把握しご趣旨が反映できるように努力を考えます。

高齢者向けの 応急センターの開設

質問

重症患者でない場合は自宅療養が原則です。そのとき、一人暮らしの方、高齢者だけの世帯ですと症状が変化してもわからない、見守ってくれる人がいない、食事の摂取などの不安が懸念されます。そこで救護センターが必要ではないでしょうか。



町政を質す

宮川 弘 懿 議員

より充実した蔵書、専門性の高い資料や郷土に関する資料を一堂に集めて閲覧できる機能や、小・中・高生が自習できる学習室など備えた施設と専門職員として、図書館司

さて、活力ある先進的の市町村では、先づ教育的環境の整備として、図書館を活用しております。いかがでしょうか。

町長

図書館を造り教育環境の整備を

時代の流れからしますと、日本も今後政権交替を繰り返しながら、少くとも、高校までは義務教育となり、その無償化、医療費も幼児からお年寄りまで無償になると思います。

質問

(1)再び町政運営のビジョンについて

平成16年イギリスに行つて学んだことですが、病院の費用が一切無料、小学校から大学まで教育費が無料、大学については、ブレア政権で一部有料化しました。



楽しい保育園

この4日から保育料は所得

町長

少子化対策の拡充策として第2子以降の無料化は考えられませんか。

質問

第2子以降の保育料の無料化を

書を配置した図書館が必要であるとは考えております。来年供用開始される情報ネットワークの取り組みも多彩になり、これの効率的に活用される町として、全国的に広まっていくものと大きな夢をもっております。

質問

(3)国の補正予算組替えについて

この制度は、早期退職加算を2%から7%にして、副参事以上の管理職について、文書で退職勧奨、一般職についても希望者を募っております。65才定年も検討されているところであり、見直しの必要があると思っております。

町長

この制度は、現在の時代背景、社会背景、その趣旨からして、見直す必要があると思っておりますが、ご所見をお伺いいたします。

質問

(2)勸奨退職について

制限なしで、第3子から完全無料化しました。一人親家庭や障害者のいる家庭等の保育料の減額を実施しております。平成21年度は、県内でも一番の減免率です。第2子以降の無料化は、現在のところ考えておりません。



庁内執務風景

町長

今現在私どもが、国の補正にもとづいて、予定したものを、これがゆめゆめ削減されることのないよう願っております。

これは地方6団体も容認できないものでしょうから、我々も一緒になって、当然国へ要望してまいります。



介護者に適切な支援を図れ

猪俣 誠 一 議員

介護サービスの体制はできている。介護保険対象外のもの、事業所(有料サービス)との連携により可能である。

町長

町の対応、周知を図る

介護者に病気や突発的な事への出席が生じた場合、施設利用の柔軟な対応により解消できると思うが、町の対応を伺う。また、町は公共交通の利用が困難な所であり、要介護者の救急搬送等に付き添う介護者への対策を講じる必要がある。

質問

町は、前回の国勢調査では高齢者のいる世帯割合が、県下第3位であり、高齢者のみの世帯も多く、介護も老々介護が大変多くなっている。また、介護のために仕事を変わらざるを得なくなつた方も居られる。介護をされる方々に医療機関等への移動に対する経済的な支援や、介護に休日を与える等、精神的な支援策を講じる必要がある。

介護者が突発的な用件で不在となる場合は、ケアマネに連絡していただければ、ショートステイや昼・夜間のサービスの組み合わせで対応を図るが、介護者に対し、この制度の周知徹底に取り組み。

救急搬送等の付き添いへの支援はしていないが、低廉な価格での協力体制ができないものか、民間交通機関の皆さんと、対応を考えて行きたい。



介護中核施設(地域包括支援センター)

防災計画の検証を図れ

質問

町は、防災マップを配布後何のアクションも起こしていない。防災計画の災害に対する有効性の検証は行われたのか。

想定外の突発的豪雨や地震をも視野に入れた計画として示されているが、住民への周知や町自身の検証が不足ではないかと感じている。今後の対応をも含め伺う。



危ない!! 法面崩壊

町長

計画を実証した想定訓練も必要であるが、被災地に類似した地域を想定検証することも必要であり、事務レベルで関係者と検証をしている。これからは、目に見える検証への対応も必要だ。

町は、高齢者やひとり暮らし世帯の比率が高く、災害時要援護者関連施設も多く設置されており、施設への対応を再検討していく。今後、災害時要援護者名簿の見直しを図り、民生・児童委員や区長さんに理解をいただき、地域協働と行政の連携で、支援体制整備や自主防災組織の育成強化に取り組んでゆく。



教育行政を問う！

小池隆晴 議員

**端末機は現在
製造中止してるが**

質問

各家庭に配置された告知端末機のシリアルナンバーの製造年月日が、2005年2月となっていましたので、メーカーに問い合わせたところ、この機種は2004年から2005年にかけて製造され、現在製造中止の機種とのことなので次の3点についておたずねします。

- ① 4〜5年前の機械なので10年先、15年先のメンテナンスは大丈夫なのか。
- ② N T Tより製造中止の機種と説明はあったのか。
- ③ 他機種との比較検討はなされたのか。

**工事完了後から
7年間の保証**

町長

機種選定については、V P 1000とV P 1500で比較検討を行った。V P 1500については、一台当りの単価が高いこと、V P 1000

子供の教育に思う

質問

まだ先の見えない日本経済不安だけが目の前に大きな壁となつて立ちふさがっています。そんな中に子供らの学力低下の不安、いじめ問題に対する議論がどこに行つたのか聞くことができません。磨けば光り輝く未来の宝、テレビゲーム、携帯電話を与えておけばいいというものではありません。教育崩壊が叫ばれている昨今、最も大きな日本教育の課題だと思つています。

①ゆとり教育による学力低下は本当か

町長

従来の知識編重の学力は低下したかも知れないが、自分で考え、主体的に行動する力は伸びているとの指摘があります。

教育長(補足)

国際的な学力調査



のびのび育て大運動会

②テレビゲーム、携帯電話による子供たちの環境は

町長

有効利用によつては便利な文明の利器であります。また、多くの課題や危険性が潜んでいることも事実であります。

メンテナンスを一番心配してる

再質問

三川地区のオフトークは、



町導入の告知端末機

文書等で確約する必要がある

町長

長期にわたつてのメンテナンスができるように、体制を確約させる必要があると思うので、文書なりできちつとしてもらおう。

③親、地域の協力意識は

町長

本町の子供たちが総合学習郷土学習において大きな成果を上げている事実は皆様のご協力が大きいものと感謝しています。

教育長(補足)

阿賀町は地域の方々との協力は大変得られやすいと思つております。感謝をしております。

ネットワークシステム生きた使い方をしたい

町長

阿賀町すべての面で、情報ネットワークを生きた使い方をしたいこうと思つてます。来年4月に供用開始されるまで十分とは言えないが、出来る限りの対応をすべく指示してゆきたい。

企画課長

機種の価格差ですが、V P 1500が7万9千8百円、V P 1000が5万9千8百円、2万円の差で、5千4百円導入しますので、工事費約1億8百万円の差となつてます。

適切に運用すべく講習会などの企画は

再々質問

V P 1000とV P 1500との価格差はどれ程なのかこれだけのシステム、区長、各種団体、若い人はすぐ覚えると思うが、一定年齢以上の人も適切に運用できる講習などの企画はあるのか。

④連携教育の総括は

再質問

阿賀町では小、中の連携教育が今年で5年目に入ります。連携教育について意見の総括がありましたらお願いします。

町長

学力向上に大いに貢献していると評価しています。



全国初の小中連携校(三川小・中学校)



町財産管理と 福祉・医療について

齋藤 秀雄 議員

耕作放棄地は 抑制出来るか

質問

米余りの影響を受け、減反または米価下落により生産農家の経営状況は苦しく、ましてや利益の出ないところに担い手は皆無に等しい。農地法の改正により、農協等も農業経営に参画できるようにしたが、増えてくる耕作放棄地対策の計画をお示し願いたい。

若者が集える地域 農業を構築したい

町長

本町を包括するJA新潟みらいについては、法律の施行により地域の実態を見据えながら農業経営の参入について検討することと思われる。行政としては将来を見据え、長期的な視点の中で優良農地の保全を基本とした低コスト農業を推進するためのライセンスターや機械施設整備への誘導が重要な目標と考えている。魅力ある農業を見出し、若者が集える地域農業を構築した

基盤作りが必要

質問

農協が12月から農業経営に参画できるようになるが、施設等の整備は是非共、実現する方向で進んでもらいたい。山間地の優良農地を守る仕組みもきっちりとつくって行く必要があると思うがいかがか。

農協と 十分連携する

町長

JA新潟みらいの考え方と私どもの山間地における農業対策と比較した場合に、相当の格差があると思うので、農協さんと十分連携、協議をすすめる中で、どの辺に参入できるのか、斟酌していく必要がある。阿賀町ならではのものにする必要があると考えています。

産業としての林業

質問

バイオマスタウン構想で人

工林、自然林の利活用を図り産業としての位置付けにより雇用の場作りに期待をしている。

年内に方向性を 出したい

町長

間伐材や材木の具体的な利用はペレット化を第一の候補に検討、それには材料の安定供給、施設整備や採算性等の課題を整理して、大学の教授等有識者、林業関係者、利用者、新潟県等々で委員会を組織し、ご意見を伺い、年内には方向性を出したいと考えています。

阿賀町を 燃料基地に

質問

木質ペレットに限らず火力発電所の燃料として人工林や自然林の材木を裁断して使用している実績もある



収穫を終えた棚田

財産処分は適正に

質問

公用車や町財産処分は公表していないのはなぜか。払下げ処分は適正にされたのか。例えばごみ収集車の払下げ処分や斎場管理委託契約は適正なのか。

公表は適正に行う

町長

個人情報保護等から一部非公表でしたが今後は出来るものから公表します。払下げ処分は有償で公共機関を優先し随意契約による場合もある。ごみ収集車は貸与業者に有償譲渡した。

阿賀の里について

質問

町貸付金に対する資産担保をさせる考えはないか。借地料の未納はどのようにされるのか。議会協議事項は早急に対処すべきではないのか。銀行債務交渉の現状を伺います。

借地料は納める

町長

「阿賀の里」については月次で議会に報告していきます。借地料の未納は失念してしましたので後日納めるようにしたい。経営は上向き傾向にあるのでこのまま推進してゆきたい。銀行債務交渉は、早急に処理すべき課題ですが北越銀行との協議中なので今しばらく猶予をお願いします。

入札制度の改正は

質問

地域貢献などを考慮した制度にはなりつつありますが疲弊しない努力が必要です。小規模工事の発注が見えませんがどのようなになっているのか伺います。

計画をしています

町長

いくつかの小規模工事は発

長寿者祝い制度は

質問

長寿者祝い制度は改正を望みますがお考えか伺います。

改正を考えたい

町長

今後改正を協議検討していきたいと考えている。

阿賀町医療 について

質問

町医療の連携施策についてどのように検討しているのか伺います。

県立病院との 連携で

町長

町医療の中心は県立病院を軸にした体制と考えている。協議検討を重ねたい。



経営改善なるか（阿賀の里）



○鹿瀬診療所医師不在に早急な対応を。
○地上デジタル放送の切り替え準備を万全に。
○猿害対策に電柵の補助を。

清田輝子 議員

質問
平成23年7月24日より現在のアナログ放送から地上デジタル放送に切り替ります。現

町長
現医師の都合により常勤体制を維持できなくなり、今後はご自身の担当する診療日を縮小していくことを希望しています。このため、当本年度の運営方策として新たに代診の医師をお願いした上で常勤医師が決るまでの診療体制を図ってまいります。

当面の診療運営は代診医師で

早急な対策を
質問
10月より診療所は担当医師不在となります。年々高齢者の方々が暮す世帯がふえている当町。安全、安心で暮せる町づくりのために合併したのでもあります。町民に不安のない医療体制、対策をどのように行うのか問います。

機械と手続は？

準備に万全を期する

在利用しているTVは何にも手続をしないと見られなくなりますが、受信するには機械を取り付け、切り替のあるリモコンも必要となります。非対応のリモコンは使えなくなり、受信した電波をアナログTVで見られるように変換する機器「チューナー」が必要であります。わかりやすく各地域において説明を望みます。

町長
今年の2月から全集落を対象に行った情報ネットワーク住民説明会や広報紙において皆様には周知を図ってきたところであります。国のほうでも全国各地に地上デジタル移行をサポートするTV受信の支援センターを設置しており、県でもこの支援センターが設置されて、県内全域において6月から上越を皮切りに説明会が実施されてきています。本町においては11月頃に説明会を計画しております。地域の個々のTV



鹿瀬診療所

猿から作物を守るには

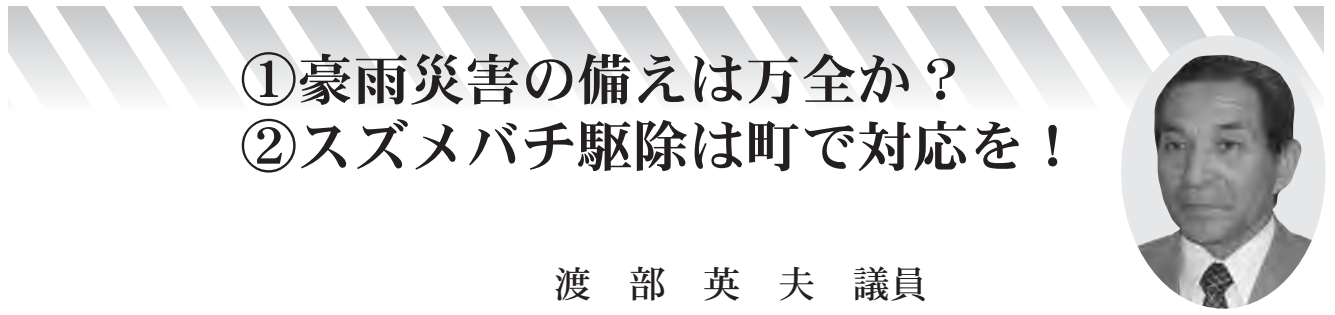
質問
猿による農作物の被害が深刻化している当町。いま圃場を囲む形で電気柵が設置されているところがあります。電気柵の効果は高く、設置をしたところの被害はありませ

一番取り組みやすい防御策

町長
猿害対策について、ネット等助成を行って来ましたが、根絶するに至っていません。これからは電気柵が効果的なのかどうか、できるだけ早く実証といえますか、検証させていたただいて、電気柵の補助というものも対応せざるを得ないだろうと思っております。前向きに検討させていただきます。



猿対策の電気柵



①豪雨災害の備えは万全か？
②スズメバチ駆除は町で対応を！

渡部英夫 議員

情報伝達の方法等で理解を深める
町長
私も何度となく危機感を経験し水害対策は身にしみて感

質問
7月21日山口県防府で発生した豪雨災害で、土石流が養護老人ホームを襲い大勢の死者・行方不明者が出ました。また兵庫県佐用町では8月10日の台風9号による豪雨災害の発生で、避難を呼びかける放送に依りて避難所へ向かったものの多くの住民が避難所へたどりつけず、尊い命を絶たれたという悲しいニュースもありました。42年前の8・28羽越大水害も三川で同じような大災害が起こったわけですが他人事とは思えず思い出ししております。当町は災害避難地図、洪水土砂災害ハザードマップを各家庭に配布し備えとしておりますが避難場所の安全性、避難経路の安全性の確保等十分な検証のもと万が一の災害に万全を期していただきたいと思ひます。

スズメバチの駆除は行政で

じております。山間地域に散在する集落数も多いことで集中豪雨による土砂災害の危険性も高い町であると認識しております。こうした現状を踏まえ、地域住民の安全を守ることを目的として、県や関係各機関のアドバイスを心得て多角的に検討を加えハザードマップを作成し全戸配布し、これにより町民が現在居住している地域にどのような危険性があるのか、災害時指定避難場所はどこかなどを確認し、万一の災害発生時に被害の軽減に役立てて頂きたい。現在災害時要援護者関連施設の点検を県及び施設管理者と連携しパトロールを実施しており必要に応じて避難体制及び避難経路の確認や土砂災害警戒情報等の周知を実施している。今後は災害時要援護者関連施設についても、情報伝達の方法、避難施設の活用方法、避難経路等十分説明してまいります。



危ない!! スズメバチの巣

質問
今年も各地でスズメバチに刺され、亡くなるという痛ましいニュースを耳にし、当町でも被害にあった話を耳にします。スズメバチの巣を駆除しようとするば支所に配置されている防護服を借用し、個人が対応することになると思いますが、素人では大変危険です。特に老人世帯では大変です。全国的には行政がスズメバチの駆除を行なっている事例もあり、「スズメバチ駆除条例」等を整備の上対応願いたい。町民に優しい町政の一環として是非お考え頂きたい。

他市町村の取り組み等参考に対応を検討

町長
スズメバチ駆除については防護服の貸し出しを行い所有者または管理者の責任において処理して頂いております。高齢化が進み隣人や親戚の好意にも限界があると思われま

念されますので、他市町村の取組状況なども参考にその対応を検討して参りたい。駆除要綱等が必要とも思ひますし、高齢化してまいりますと対応する窓口も必要かと思ひます。それに十分対応できるように検討する必要があります。認識しております。



鹿瀬中学校跡地に 消防署移転構想に疑問

伊藤 武一 議員

町長
緊急車両が現場到着できる

道路事情は
一長一短

温泉街の狭い道路、直角なトンネル入口、崩壊の恐れもある麒麟山、大地震は想定外の被害を受ける。459号線の整備の目途もないままの消防署の中学校跡地への移転は、後々禍根を残さないためにも慎重に。

しかし鹿瀬中学校跡地は、手を加えれば十分利用できる。ところが、災害発生の場合緊急時に459は安全な道路か危惧する。

質問
鹿瀬中学校跡地に消防署移転調査が実施されましたが、疑問を抱く。昭和49年4力町村一部事務消防組合設立、35年経過、建物も老朽化、増車等による駐車場、職員の訓練場の手狭等から、消防署の移転の急務は理解できる。



城山トンネル口付近

質問
平堀下広沢線の道路整備を望むものです。

生活道路
早期改修を

インフラ整備は重要課題、逆に考えるとトンネル向こう側の皆さんも必要であり、どちらの立場も同じことではありません。川向こう防災体制が残る。トンネルのために遅れた事は今までのない、いずれの場合においても、一長一短の部分があるのではなからうか。ご意見を念頭に置きながら対応したいとかがえております。

町長
道路の幅員は狭く区の要望もございました。年次的に側溝の蓋等の敷設等を行っています。最近道路の亀裂箇所から雨水等が流水し凸凹箇所が多く見られ危険なことから、平成20年度から改良を行っております。側溝全体にふたがないことから脱輪する車が見受けられる。平成22年度より地域活力基盤交付金事業を活用し平堀区から終点広沢区までの1700mを全面改良する考えです。応急的に危険箇所については、応急措置をしてまいります。道路財源が一般財源化したことによる政変によって不利益にならないように願っております。

町長
平堀区から終点広沢区まで計画的に改良する

地区の道路の幅員は狭く車のすれ違いが困難であり、側溝が深く危険であります。又、最近では交通量が多くなつた要因は長木地区の道路拡幅工事がすすみ、生活道路とし役割が増したものである。舗装が磨耗し凸凹箇所が多くなり、交通安全上危険でもあります。又、側溝には蓋も無く脱輪する車もあとをたちません。特に冬期は勿論ですが雨天時の流水が交通の安全を妨げております。亀甲状の道路舗装と側溝の蓋、又は水路の改修を早期に実現するように求めます。



狭い道 (町道広沢地内)

所が多く見られ危険なことから、平成20年度から改良を行っております。側溝全体にふたがないことから脱輪する車が見受けられる。平成22年度より地域活力基盤交付金事業を活用し平堀区から終点広沢区までの1700mを全面改良する考えです。応急的に危険箇所については、応急措置をしてまいります。道路財源が一般財源化したことによる政変によって不利益にならないように願っております。



国体新潟県開催と阿賀町がボート会場を 記念契機に恒久的スポーツ立ち上げを問う

宮澤 勝見 議員

質問
私自身スポーツとの関わりは長く10代後半から30代までバレーボール、卓球、野球等に球技ですが組織作りには情熱をかけた時期がありました。当時上川村になかった卓球クラブ、バレーボールクラブを結成も致しました。体育協会の幹部時代、野球は15チームあり、早朝やナイター等でリーグ戦をやったものです。スポーツの振興を考えると指導者を育てなければならぬと云うことで、バレーの全日本選手田中幹保、野球は田淵幸一、卓球はやはり全日本の斉藤の各氏を招いて指導を受けたものでした。又、体育指導委員時代、現南魚沼市でトライアスロンを経験致しました。又、45年前昭和39年新潟国体時には国体聖火上川ランナーの思い出が今新たによみがえっています。今年、新潟文理が甲子園で準優勝と記念すべき年でもあります。スポーツは人間生活、人間形成上不可欠であります。例えば新聞紙上の内3ページ位

我が町の定着は狐の嫁入り位です。私はこの際新潟国体を契機に長く定着し、町に活性化、地域奉仕に寄与するスポーツにトライアスロンを取り上げました。泳いで、走って、自転車でのレースで俗に鉄人レースとも云われますが、レースの趣味はいかようにも変えられず。県内では佐渡が有名ですが、我が町は内陸であり、県内3位の広大な面積で町道のみでも300Kを超え、林道、農道を加えれば条件も可である。交通量も少なく信号も少なく交通の規制が容囲で阿賀町に見合うものと考えられます。年々増加

する愛好者の受け皿として先駆けて取り組むべきと考えるが町長のご所見を伺います。

町長
当町には17回目のレガッタがあり、定着したと思っております。多種多様なスポーツが行なわれております。幸い国体に来ることはスポーツ振興の弾みになるのではないかと期待しております。日本文理の活躍で子供を含め県民が野球に向いた傾向が高まった気が致します。今回の国体も全国から一流のボート競技のアスリート達が町にやって来て大きな影響を及ぼすものと思っております。国体をステツプに町のスポーツ増進と健康増進を進めたい考えは議員と同じであります。

今、社会体育で実施している3大会と体協で行っているスポーツ大会には大勢の町民の参加を頂いております。今後も引き続き町民のニーズに合う町に適したスポーツを計画、実践していかねければならないものと思っております。ご提案であるトライアスロンは心身を鍛えることを含めぜひ計画をしたい種目ではあります。雪のため半年間屋外スポーツが閉ざされる自然条件を考えるとトライアスロンは7、8月頃と勘案すると各種に重なる部分もあり、天候にも左右されることも等々あります。実施にあたっては十分検討しなければならぬと思っております。現在本町の状況を見ますと、どの程度まで推進できるものかなんです。が、今、ご提案頂いたばかりです。佐渡のトライアスロンもマスコミで知っているとありますが、一挙に盛り上がり大勢参加頂けるものではありません。一考にさせて頂きたいと思っております。

参考資料
(2006年総務省調べ)

トライアスロン人口	15万人
余暇の水泳人口	1570万人
自転車協会会員数	450万人
マラソン、ジョギング人口	1000万人

今、社会体育で実施している3大会と体協で行っているスポーツ大会には大勢の町民の参加を頂いております。今後も引き続き町民のニーズに合う町に適したスポーツを計画、実践していかねければならないものと思っております。ご提案であるトライアスロンは心身を鍛えることを含めぜひ計画をしたい種目ではあります。雪のため半年間屋外スポーツが閉ざされる自然条件を考えるとトライアスロンは7、8月頃と勘案すると各種に重なる部分もあり、天候にも左右されることも等々あります。実施にあたっては十分検討しなければならぬと思っております。現在本町の状況を見ますと、どの程度まで推進できるものかなんです。が、今、ご提案頂いたばかりです。佐渡のトライアスロンもマスコミで知っているとありますが、一挙に盛り上がり大勢参加頂けるものではありません。一考にさせて頂きたいと思っております。



◎地域の活性化に汗を流す団体に支援を！ ◎さらばシャッター通り！

神田 八郎 議員

【質問】 今、豊実は船渡地区で12年程前から埼玉県は蓮田市から郷里の当地へ足繁く通い（ふくろう会）という仲間達と東屋を造つたり、美術館や喫茶室など7つの文化拠点を建設し（コスモ夢舞台）を立ち上げ、多彩な活動を展開している石彫作家がいます。「感動ある人間交流、一人ひとりが輝く、本物と向き合う」をモットーに、映画鑑賞会、水芭蕉畑づくり、古代米づくり、ふるさと原風景づくり里山アート展、アートシンポジウム自然体感コンサート等々を実施してきました。平成18年6月には奥会津書房の遠藤由美子氏の仲介でE.U.ジャパンフレスト日本委員会の古木修治氏を紹介され、その方の尽力でギリシャのアマリアードに約1ヶ月間滞在し、現地で人魚像を作成し寄贈してきた体験記をその著「ギリシャからの手紙」で知ることができました。

また、この3月には欧米の3人のカメラマンが作家宅に滞在し当町の人情、風土を活写して、来年は新潟市との共同写真展も予定されています。まず（実行ありき）というのが彼の石彫作家の人生哲学ですが、地元の人達の理解も少しづつ広がりつつある中、少しでも地域の活性化のためにならばと取り組んでいる。このような活動、団体に当町としての幅広い支援を望むものです。

町長 船渡地区において、多彩な人脈とともに数年前から芸術作品展示による里山アート展や各種コンサート、シンポジウム等の開催により交流人口の拡大を図り、地域の人達に刺激と感動を与え地域振興を図っている佐藤賢太郎氏には深く敬意を表しているところであり、私も何度か足を運んでおり十分に認識しております。

【質問】 この7月に「地域商店街活性化法案」が可決されました。総額100億円超の予算で、空き店舗の利用、地域資源活用等の商店街活性化に取り組む町や村にこそ積極的に活用してもらいたいとの主旨、だそうです。先般の町長選挙のマニフェストの中でも、「商店街の活性化」を町長は訴えて



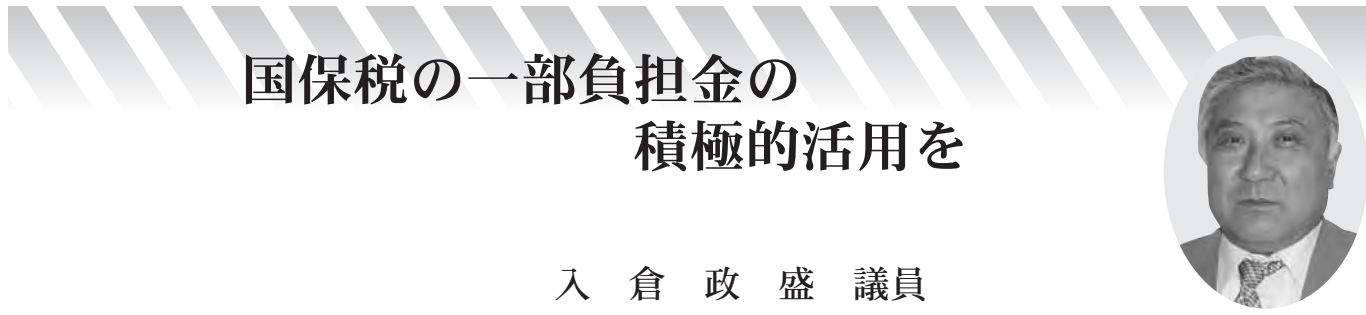
天使の歌声(エレルヘイン少女合唱団)

町長 先の法律は、中小の事業者やサービス業者の地域のコミュニティの担い手としての役割を強化し、ソフト事業等への支援強化、空き店舗対策の強化、人材育成支援など総合的に支援をすることを目的としたものですので地元や商工会の皆さんとも連携しながらPR方に尽力していきたいと思っております。

【要望】 商業ジャーナリストの鶴野礼子さんは（アイデア、行動力、組織力、リーダー）が大切とっております。そして（将来のビジョンをしっかりと描く、地域の皆さんに喜んでもらうという根本姿勢を忘れず自助努力を続ける商店街は必ず再生します）といっております。各々の自助努力が肝要かと思っておりますのでよろしくお願いたします。

この法律の活用方をPRしていきたい

おりましたが、その選挙公約の実行を伺います。



国保税の一部負担金の積極的活用を

入倉 政盛 議員

国保税の滞納対策と減免制度の拡充を

【質問】 今、保険税の滞納と未払いが大きな問題になっていきます。国保証の無い方へ保険証の発行・低所得者の負担軽減の措置が必要と考えます。厚生労働省通知では、「医療機関の未収問題に対する検討報告書で医療機関の未収金は、生活困窮と悪質滞納が主な発生原因との指摘をうけ、国保の一部負担金減免制度の適用と医療機関・国保・生活保護の連携によるきめ細かな対応で一定の未収金の未然防止が可能」としています。厚労省は、国保の一部負担金減免制度の運用改善策と国保保険者が医療機関にかわって、未収金を回収する保険者制度をまとめ、9月から全県でモデル事業を実施するようもめました。県内では、村上市がモデル市になっていきます。町でも、窓口負担の心配で医療機関にいけない人や、国保の滞納をなくすため、国保の一部負担金減免制度を実施、運用改善に

取り組むべきだと思えます。**【町長】** 徴収実績は前年度より若干落ち込んでいる。これは県平均を遙かに上回る徴収実績です。未納対策としての短期保険証や資格証明証の交付によって納税相談の機会を確保し個別に納税対策を講じる。医療機関にかかれないという状況がないように十分配慮しながら対応していきます。一部負担金減免制度及び保険者徴収制度の運用について、モデル事業を実施することになって

おります。**【再質問】** 町民には肺炎球菌ワクチンについて、予防の観点から緊急に対策をとっていただきたい。新型インフルエンザワクチンの入手が困難で、実費です。町で助成は出来ないか。**【町長】** 肺炎球菌ワクチンは、医療機関とも十分検討し、対応したい。ワクチンの取扱については自己負担ですので、今後の課題かと思えます。生活弱者への対応をどうするか勉強させていただきます。

新型インフルエンザ対応の遅れはないか



新型インフル対策本部設置

減免制度については、国民健康保険法の中で規定されており、生活困窮が原因の場合等、生活保護に該当する状況にあつたりします。現時点では医療機関などから阿賀町に一部負担金に関する相談は受けた事例はありません。**【質問】** 新型インフルエンザに対し次のような対策が必要と考えます。

【町長】 町として遅れているとは思っていない。国の方針に基づいて県と津川病院と連携を強め、密にしなから取組みをしている。ワクチンは私どもがもっていないので、国・県の指示に従って対応して行かざるを得ない。肺炎球菌ワクチン

【再質問】 町民には肺炎球菌ワクチンについて、予防の観点から緊急に対策をとっていただきたい。新型インフルエンザワクチンの入手が困難で、実費です。町で助成は出来ないか。

【町長】 肺炎球菌ワクチンは、医療機関とも十分検討し、対応したい。ワクチンの取扱については自己負担ですので、今後の課題かと思えます。生活弱者への対応をどうするか勉強させていただきます。

**地域をささえる
当麻トンネル**

国道459号は、新潟市を起点に東蒲原郡阿賀町津川まで、国道49号と重複し、福島県双葉郡浪江町に至る日本海側と太平洋側を結ぶ総延長269kmの主要幹線道路です。阿賀町当麻地区は、磐越西線でSLが走る情緒ある地域ですが阿賀野川と国道と磐越西線が並列しているため、道路の幅は狭く、道路防災総点検で落石危険力所が確認され、異常気象時には通行規制区間です。この道路は地域を結ぶ生活道路であるとともに地域の産業・観光・経済を支える重要な幹線道路であるため、安全で安心な交通路をもとめていました。その対策として、現地の状況から道路拡幅ができないため、トンネルによる安全確保が必要でした。



竣工なる(R459当麻トンネル)

当麻トンネルは山岳トンネルで、国の補助事業により整備がすすめられてきました。このトンネルは延長1330mで、完成すると、阿賀町で県が管理している道路トンネルの中で一番長いトンネルとなります。

平成7年着工・21年10月29日竣工となりました。これで異常気象時の通行規制・落石・雪崩・土砂災害などが解消され、安全、安心な道路となりました。



郷土の橋とトンネル



屋敷島遺跡群と新渡大橋(建設中)

県境の新渡大橋

阿賀町豊実新渡集落は、屋敷島遺跡の所在する福島県西会津町と接する新潟県境に位置し、阿賀野川右岸に立地している。新渡集落は積雪期に交通が途絶え、車の事故が起るなどこれまで幾度かあったため、陸の孤島化を解消する目的で、集落と阿賀野川対岸を走る国道459号と連絡する「新渡大橋」の建設工事が平成15年5月に着手された。



完成した新渡大橋

同じ頃、東蒲原郡史編さんの一環で、郡内の遺跡調査が実施されていたが、道路建設予定地内に屋敷島遺跡が新たに発見された。町教育委員会は、7月8日に現地調査で、工事計画地内に遺跡範囲が及び、新潟県教育委員会から派遣を受け、遺跡包含層、遺構の残存の有無を確認し試掘調査が実施された。橋の完成後は陸の孤島化は解消され、安心・安全な道路になった。

施設高齢者にも 長寿を顕彰し祝福を



星 公 司 議員

質問

明治・大正・昭和・平成と激動の困難な時代に長年力強く生き抜き、社会貢献されてきた高齢者に対し、長寿を顕彰し祝福をする敬老会が、町内各地において開催の予定となっております。

大変に喜ばしいことであると思えます。

しかし、介護老人福祉施設および介護老人保健施設などの入所者は町からの長寿の顕彰されることなく対象外と聞いていますが、事実とするならば、今までの社会貢献は何だったのかと疑問とするところです。

そこで、給付金を含め、記念品、せめて長寿を顕彰する表彰など考えられないか伺います。

商品券を贈る

町長

施設に入られている方は、いろいろな支援を受けておられる観点から、こようゆう長寿祝金給付条例になったとご理解をいただきたいと思えます。

**表彰制度は
前向きに検討**

町長

施設入所者は、介護保険で定められた介護度によって違

どこにおられようとも、長寿の祝福があつて不思議ではないと思っております。

先に、東蒲の里の敬老会に招かれて行ってごあいさつをする機会がございました。

長寿の方には、国・施設・町が記念品を送っておりますし、また今年から商品券2千円ではありますけれども贈るようにしたいところです。

再質問

阿賀町に住んでいて100歳に達する長寿者に対しては在宅も施設入所者ともに社会貢献されたことなどを考慮するならば、長寿祝金条例で色分けをし、差別化を図るべきではないと思えます。

再度、目的の第1条、対象者の第2条の見直しを考えたらいかがいと思います。

**即、長寿
表彰を**

再々質問

前向きとの考えであるならばことしから表彰状を対象者に差

うわけですけれども、利用料一割で済み、そこで給付を受けたこととなり、職業を持ちながら在宅介護のために、やめざるを得ない人達などの均衡を図るため、条例の趣旨の中に盛り込まれているわけです。

長寿のこれまでの功績に対して、認めないとか差別するというものではありませぬのでご理解をいただきたいと思えます。



特別養護老人ホーム(東蒲の里みかわ園)

**実施の方向で
検討する**

町長

十分検討させていただいて実現できるとなれば実現していきたいと、次年度からは確実にやろうと思っております。それだけにどうか、どういふふうにするか、これから検討させていただきます。